

私が即応予備自衛官になって十二年になります。現職のときは普通科の迫撃砲小隊でしたが、重迫撃砲中隊へ配属となりうまくやっていたか不安でした。

しかし常備自衛官の方もわかりやすく丁寧に教えてくれ、何より同じ即応予備自衛官の先輩方の練度が高く、驚いたのを今でも覚えています。常備自衛官の方にも「即自の皆様がいないとやっていけない」と言われるくらいです。

この12年間で積んだ経験によって部隊に貢献できていることを誇りに思います。

現在私は地質調査の仕事をしており、多忙な時期もありますが、即自の訓練に対しては理解と協力も得られ、今まではほぼ全て出頭で訓練に参加できています。

また、平成23年に起きた東日本大震災における災害派遣では入浴支援、物資の輸送、行方不明者の捜索等、自衛官としての任務を果たしました。

即応予備自衛官も常備自衛官と同じくらいの練度を求められ訓練が厳しい時もありますが、即応予備自衛官としての誇りを胸に訓練に励んでいきたいです。